



志木二中だより

「勇気」 前に向かう強い心をもつ生徒

「信頼」 静かに考え他を認め励ます生徒

令和5年度 11月号

令和5年10月31日(火)

志木市立志木第二中学校

志木市館 1-3-1

TEL:048-473-2379

おかげ様です

校長 三杉 紀文

今年が残暑が長く続き、いつ秋になるのだろうと思っていたら、特に朝晩は急に気温が下がってきました。残暑の影響で紅葉の時期も少し遅れていましたが、本校の木々もすっかり落ち葉シーズンとなりました。

そこで、10月16日(月)の放課後に、「ちょこっとボランティア」(略して「ちょボラ」)として、生徒に校内整備のボランティア募集を呼び掛けたところ、114名もの生徒の応募がありました。落ち葉などで詰まってしまう校地の側溝を中心に清掃を行いました。雨が多く降ると水が溢れてしまう要因になっていたところを、生徒たちのおかげでかなり回復できました。生徒たちの一生懸命な姿ときれいになった達成感で、とても心地よい気持ちになりました。「ちょボラ」は今後も必要に応じて継続して実施していきたいと考えています。



さらに10月21日(土)は、PTAの環境整備活動として、保護者や生徒にご協力をいただきました。落ち葉回収と除草を中心に行い、きれいになったのを見ると清々しい気持ちになりました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございます。

また、10月の第1週に運動部の朝霞地区新人体育大会兼県民総合スポーツ大会と美術部のあさか美術部合同作品展がありました。保護者の皆様にも多数の応援をいただき、改めて感謝申し上げます。それぞれの競技で熱い戦いが繰り広げられましたが、観客席の熱も相当なものがあり、嬉しく感じました。生徒たちの大きな支えと励みになっています。

～小中一貫教育の推進に向けて①～

志木第二中学校区では、令和9年度から義務教育学校開校の予定ですが、令和7年度からは、志木市内の全中学校区がそれぞれ小中一貫型小学校・中学校となる予定です。小中一貫型小学校・中学校は、現在の小学校と中学校を継続したまま小中一貫教育を行うものです。したがって、令和8年度までは校名等も現状のまま継続して使用していきますが、令和7年度からは小中一貫型小学校・中学校として、校名とは別に中学校区ごとに共通の「通称名」(〇〇学園など)も使用していくことになります。